

人工透析療法と災害 ～何を備え、その時私たちに何ができるか～

日時

2025年7月5日(土)
16:15～18:00

会場

市立旭川病院 外来棟3F
大会議室
*zoomによるハイブリッド開催

会費

現地参加:
北海道臨床工学技士会
会員 無料
非会員 ¥500
(現地でお支払いいただきます)
オンライン参加:
会員・非会員問わず無料

事前参加登録をお願いいたします
QRコードもしくはURLより参加登録を
お願いいたします



<https://forms.gle/Wj1raarZM5XYTVq88>

問い合わせ先:
市立旭川病院 臨床工学室 田中 義範
0166-24-3181(代表)
yos.tanaka.me@gmail.com

～Program～

16:15～ 扶桑薬品工業 情報提供
- 透析液製造メーカーの災害対策 -
開会あいさつ 成田 孝行 (道北支部 支部長)

<一般講演> 16:30～17:00

座長: 田中 義範 先生 (道北支部 副支部長)

○ 講演Ⅰ

「災害時情報共有訓練のおはなし
～訓練を備えにつなげよう～」

國木 里見 先生
(医療法人 仁友会 北彩都病院)

○ 講演Ⅱ

「道北支部 透析施設における災害対策の現状」
近江 勇祐 先生
(医療法人社団幾晃会 木原循環器内科医院)

<特別講演> 17:00～18:00

座長: 成田 孝行 先生 (道北支部 支部長)

「組織的災害支援の仕組みと
JHATの活動実績をどう評価するか？」

森上 辰哉 先生
医療法人 正治会 かいべ循環器・透析クリニック
災害時透析医療協働支援チーム(JHAT)事務局

閉会あいさつ 木村 吉治 (道北支部 副支部長)